

## 法人単位事業活動計算書

(自) 平成 29年 4月 1日 (至) 平成 30年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	31,725,240	28,181,190	3,544,050
	老人福祉事業収益	83,987,277	83,412,812	574,465
	経常経費寄附金収益	50,000	10,000	40,000
	サービス活動収益計(1)	115,762,517	111,604,002	4,158,515
	費用			
	人件費	36,464,447	35,442,298	1,022,149
	事業費	22,229,176	21,096,708	1,132,468
	事務費	46,616,317	35,807,687	10,808,630
	減価償却費	16,427,999	17,424,723	△996,724
国庫補助金等特別積立金取崩額	△9,025,124	△9,504,488	479,364	
サービス活動費用計(2)	112,712,815	100,266,928	12,445,887	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	3,049,702	11,337,074	△8,287,372	
サービス活動外増減の部	収益			
	その他のサービス活動外収益	177,385	211,191	△33,806
	サービス活動外収益計(4)	177,385	211,191	△33,806
	費用			
	支払利息	0	77,785	△77,785
その他のサービス活動外費用	45,000	234,000	△189,000	
サービス活動外費用計(5)	45,000	311,785	△266,785	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	132,385	△100,594	232,979	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,182,087	11,236,480	△8,054,393	
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1	1	0
特別費用計(9)	1	1	0	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1	△1	0	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	3,182,086	11,236,479	△8,054,393	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	157,409,871	146,173,392	11,236,479
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	160,591,957	157,409,871	3,182,086
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	160,591,957	157,409,871	3,182,086